

市第42号議案

令和 8 年度横浜市一般会計補正予算（第 1 号）

（関係部分）の概要

1 歳入歳出予算の補正 937,713千円

原材料価格高騰への対応及び国の補助金を活用した自動運転の推進に向けた取組を実施します。

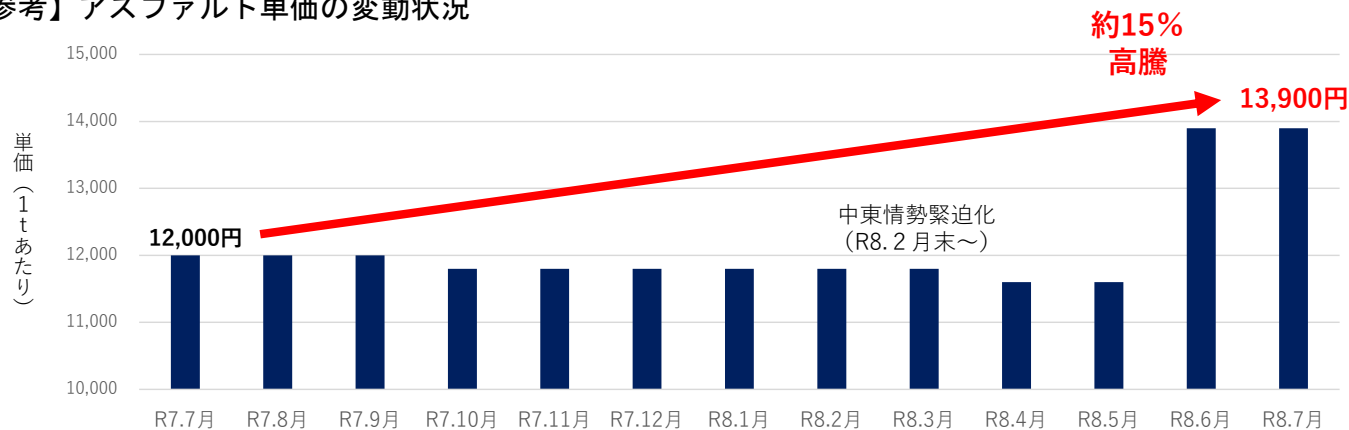
(1) 原材料価格高騰への対応 1事業 540,000千円

(内訳)

(単位：千円)

款項目	内容	補正額
13款 1項 3目 道路等維持費 (道路修繕事業)	アスファルト価格の上昇を踏まえ、道路の舗装補修工事について増額補正を行います。	540,000

【参考】アスファルト単価の変動状況



(2) 国の補助金を活用した自動運転の推進に向けた取組 1事業 397,713千円

(内訳)

(単位：千円)

款項目	内容	補正額
12款 1項 2目 都市交通費 (横浜市自動運転社会実装推進事業)	国土交通省から採択を受けた「地域公共交通確保維持改善事業費補助金（自動運転社会実装推進事業）」※を活用し、事業者と連携してみなとみらい・関内エリアにおける自動運転の実証実験を進めるため、増額補正を行います。 ※補助率 4/5（事業者負担 1/5のため市費の負担なし）	397,713

【参考】令和8年度の実証実験の概要

本市では、持続可能な地域公共交通の実現に向けて、自動運転技術を活用した実証実験を支援しています。
今年度は、都心臨海部において、昨年度よりも規模を拡大し、自動運転サービスの運用体制の課題抽出やシステム構築に向けた検証を行います。

今後、本実証の検証結果や知見等を生かして、令和9年度の自動運転サービスの実用化を目指すとともに、将来的には市域全体へ展開できるよう、国や事業者等と連携して取組を進めます。

運行エリア	みなとみらい・関内エリア
運行形態	オンデマンド型タクシー
乗 降 地	28箇所
乗降方法	モニター登録した方に配布した専用アプリにより配車し、乗降する ※モニターは別途事業者から募集
参 加 費	無料
運行期間	10月1日（木）～12月18日（金）
運行時間	火、水、木、金の8：30～16：00
自動運転レベル	レベル2： 運転者の監視の下、自動で車線変更等、 “ハンズ・フリー”の実現



運行車両（日産：セレナ）



運行エリア

(参考)

歳入歳出予算額の内訳表

※令和8年度機構改革を踏まえた道路・交通政策局分を記載

(1) 歳 入

(単位：千円)

(歳入) 款 項 目	補正前の額	補正額	計	補正額の内訳 (節)	
				区分	金額
国庫支出金					
18款 2 項11目 都市整備費国庫補助金	1,800	397,713	399,513	(2) 都市交通費補助金	397,713
市債					
25款 1 項11目 道路債	16,113,000	100,000	16,213,000	(1) 道路等維持費充当債	100,000

(2) 歳 出

(単位：千円)

(歳出) 款 項 目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源			
				特定財源			一般財源
				国庫支出金	市債	その他	
12款 都市整備費	1,479,129	397,713	1,876,842	397,713	-	-	-
1 項 都市整備費	1,479,129	397,713	1,876,842	397,713	-	-	-
2 目 都市交通費	1,096,525	397,713	1,494,238	397,713	-	-	-
13款 道路費	57,440,489	540,000	57,980,489	-	100,000	-	440,000
1 項 道路維持管理費	26,864,902	540,000	27,404,902	-	100,000	-	440,000
3 目 道路等維持費	14,621,691	540,000	15,161,691	-	100,000	-	440,000